

## 委員会要旨

日 時	令和7年7月28日(月) 午前10時00分から午前12時00分まで
場 所	中央公民館 大講堂
件 名	第17回軽井沢町庁舎改築周辺整備事業推進委員会
出席者 委 員	委員：池田靖史委員、佐藤絵理委員、小林久史委員、上原梓委員、小林美智子委員、外川樹美代委員、田村恵美委員、佐藤一貴委員、小林広幸委員、饗場晴雄委員、佐藤一郎委員、本城慎之介委員、福原未来委員、柴崎雅寿委員、野村有里委員、船曳鴻紅委員、堀池玲子委員、上田公三委員 設計者：山下・三浦JV 2名 町：小林副町長 事務局：新庁舎周辺整備課 土赤課長、渡辺室長、佐藤主任、柳澤 ：生涯学習課 森補佐、新海館長 欠席：大工原亮子委員、小林里恵委員、篠原幸雄委員、島崎直也委員、堀内勉委員、山崎元委員
1. 開 会	
2. 議 題	
(1) 基本設計の進捗状況について	渡辺室長より基本設計の進捗状況、森補佐より交流センター部分の検討状況、山下三浦JVより基本設計具体的な検討状況について説明をし、再度渡辺室長よりブロックプランの説明、職員で委員となっている方からDX推進に係る業務の見直し状況と行政業務の見直し状況の報告を受けた後、工事費の見直しについての説明。
【主な議論】	
(委員) 基本設計における推進委員の役割についての説明があったが、変更があったのか。	
(事務局) 変更はない。新しく委員になった方もいるため確認の意味で説明を行った。	
(委員) 職員数が増加傾向にあるとの話であったが、フリーアドレスによる席数はどの程度を見込んでいるのか	
(事務局) 職員数に対して8割程度を見込んでおり、残りの2割については補助席等で対応していく予定。	
(委員) 職員の職場環境が重要であると考えるので更なる検討を求める。	
(委員) 将来のフレキシビリティを大切にしているとのことだが、窓口とトップライトが一致している点においてはどう考えているのか。	
(JV) 窓口については独立したテーブルがあるだけなので、移動は簡単に行うことができる、一方でトップライトについては自由度が高いことが自由ではないと考えるため、ある程度のルール付けがレイアウトの足がかりと考えている。	
(委員) 執務スペースの階高はどれくらいか。	
(JV) 階高は3.8mとっているが、梁や設備があるため天井の高さは3m弱をイメージしている。また吹き抜け等でより高い天井の場所も作ろうと検討している。	
(委員) 職員の食堂などの飲食スペースの検討状況は。	
(事務局) 他市町村の状況から撤退している業者も多いため、食堂は難しいと考えるが、それに代わるものを検討していく。	
(委員) フリーアドレスを行ううえでロッカールーム等を多くとっておかないと機能しなくなる場合があるためロッカールームのボリュームは要検討したほうが良い。	
(事務局) フリーアドレスの良し悪しも加味したうえでこれからも検討していく。	
(委員) 構造種別の比較の④番は斜材に木を使うとのことだが、木を使わない場合との金額差は。	
(JV) 斜材に木を使ったことでのコストに大きな違いはない。	
(委員) 執務エリアの窓口部分についてカウンターテーブルの間に通れる道があり、パーテーションで区切	

るとのことだが、個人情報等を扱う部署もあるため扉等の検討もされたい。

(委員) 基本設計ワークショップの内容について多かった意見について知りたい。

(事務局) 意見としては2階から入る導線が使いづらいのではないかと意見が多かった。

(委員) 障がい者のための導線の検討は。

(事務局) 建物内においてはエレベーターの検討、建物外の遊歩道においては舗装道など、車いすでも通れるよう検討をしている。

(委員) ホールの使い方についての意見は。

(事務局) 大賀ホールよりも敷居が低くなるよう考えているが、御代田のあつもりホールなどで導入しているロールバックチェア等の導入で多目的化できるよう検討している。

(委員) 低層階となるエリアは上部に窓があるとのことだが、雨等による土砂被害はないのか。

また、低層階エリアに町民活動エリアがあること、エレベーターの大きさは再度検討されたい。

(JV) ワークショップで意見があったため現在再検討をしている。

(委員) エリアごとのセキュリティの仕方は、またトイレのスケールと誰でもトイレが土日使えないように見えるが、その検討状況は。

(JV) ガラスの建具や扉による鍵施錠を考えている。誰でもトイレについては土日でも使えるエリアへ移すよう今後の検討としたい。

(委員) 従来の庁舎と駐車場の距離より新施設のほうがかかり長く感じるがその点の配慮は。

(JV) 現在の庁舎の前に停まっている台数については敷地内通路の脇に停めれるよう検討している。

(委員) アドバイザーの活用はどうなっているのか。

(事務局) 様々な案件においてアドバイザーの意見をもとに判断を行ったりしていることや、町側が設計者にしっかりと発注できなければならないと常々釘を刺されている。

(委員) 議会エリアがクローズで広すぎるのではないかと感じる。見直す余地があるのでは。

(事務局) 議会エリアについては、議場、委員会室を中心に議会と検討を行っており、正副議長室や事務局についてはもう少し見直す余地はあるが、おおむねこの程度の面積規模になる。

(委員) 議会が必要と言ったから必要ということではないと考える。事務局から言いにくいのであれば委員会からの意見として伝えてほしい。

(委員) リノベ案でも新築案でもコストが変わらないと以前言っていたがLCAや建設コストの違いは。

(事務局) 新築案で決定しているため、比較は行わないが現在の案についてのLCA等は今後提示していく。

#### (2)今後のスケジュールについて

- ・9月7日(日)に座談会方式の意見交換会を予定している
- ・9月以降に各区への意見交換を計画している
- ・次回推進委員会は10月上旬を予定している。(9月中旬に変更)
- ・ブロックプランの意見については8月4日(月)まで

#### (3)模型確認、検討

### 3. 閉会

以上